1st「祝70周年DR」10月2日(日)(初日)第12レース

1号艇 4262 馬場 貴也（ばば よしや）
A1・滋賀・38歳
全国 7.63 びわこ 7.70
今年すでに特別戦3V。日本最速男が年末を見据えてリズムを上げる。

2号艇 3415 松井 繁（まつい しげる）
A1・大阪・52歳
全国 7.83 びわこ 7.78
当大会3Vを含めびわこ特別戦は6冠。得意の舞台で王者が魅せる。

3号艇 3779 原田 幸哉（はらだ ゆきや）
A1・長崎・46歳
全国 7.19 びわこ ―
昨年に続き今年もSG戴冠。GI初Vを飾った湖面を鋭く切り裂く。

4号艇 4024 井口 佳典（いぐち よしのり）
A1・三重・45歳
全国 7.68 びわこ 6.63
今年のGI戦はほぼ予選をクリア。本領快S攻勢で当地初タイトル狙う。

5号艇 4205 山口 剛（やまぐち つよし）
A1・広島・40歳
全国 8.08 びわこ 7.27
初Vを飾った当地では60回大会を制覇。6月に続くGIVへ猛進する。

6号艇 4586 磯部 誠（いそべ まこと）
A1・愛知・32歳
全国 7.79 びわこ 9.33
2020年当地ヤングダービー覇者。その後も着実にステージアップ遂げる。

2nd「ご縁に感謝DR」10月3日(月)(2日目)第12レース

1号艇 4502 遠藤 エミ（えんどう えみ）
A1・滋賀・34歳
全国 7.12 びわこ 7.47
大村クラシックで史上初の女子SG制覇。次は地元で初の混合GIVだ。

2号艇 3783 瓜生 正義（うりゅう まさよし）
A1・福岡・46歳
全国 7.27 びわこ 8.30
昨年末は2回目のGP制覇。意外にV歴ない当地で今回こそ頂点に立つ。

3号艇 3590 濱野谷 憲吾（はまのや けんご）
A1・東京・48歳
全国 6.87 びわこ 7.16
昨年は14年ぶりにSG制覇。東都のエースが変幻自在のターンを連発する。

4号艇 3557 太田 和美（おおた かずみ）
A1・大阪・49歳
全国 7.41 びわこ 7.64
2015年に当地地区選V。その後もG15Vを加算と豪腕に陰りなしだ。

5号艇 3960 菊地 孝平（きくち こうへい）
A1・静岡・44歳
全国 7.71 びわこ 7.00
浜名湖メモリアルは悔しいV逸。当地特別戦初Vで留飲を下げたい。

6号艇 4682 大上 卓人（おおうえ たくと）
A1・広島・31歳
全国 7.25 びわこ 7.92
2020年の当地GII戦で特別戦初V。GIの勲章を思い出の湖面で奪取へ。

出場予定選手

※9月12日現在

選手登録番号順。
ドリーム戦出場選手は上掲

登録番号
よみがな
選手名
級別・支部
年齢(初日現在)

全国 2022年3月1日～2022年8月28日 最近6ヵ月勝率
びわこ 2019年9月1日～2022年8月28日 最近3年勝率

●欠場などにより出場選手が変更になる場合があります。

3256 三角 哲男（みすみ てつお）
A1・東京・55歳
全国 6.80 びわこ 6.51
28年前のグラチャン覇者が衰え知らずの巧腕を発揮。

3257 田頭 実（たどう みのる）
A1・福岡・55歳
全国 6.39 びわこ 6.53
当地マスターズCでV。電撃S攻勢の迫力は健在だ。

3582 吉川 昭男（よしかわ あきお）
A1・滋賀・49歳
全国 7.43 びわこ 7.18
悲願のGI初制覇へびわこ番長が気迫の走り連発だ。

3606 川北 浩貴（かわきた ひろたか）
A1・滋賀・50歳
全国 6.00 びわこ 6.81
地元GIIホルダーがGI制覇を乗り越えA1返り咲き。

3623 深川 真二（ふかがわ しんじ）
A1・佐賀・48歳
全国 7.26 びわこ 8.00
当地は特別戦で実績豊富。前ヅケ策から豪腕発揮へ。

3713 伊藤 誠二（いとう せいじ）
A1・愛知・47歳
全国 6.61 びわこ 6.82
2月とこなめ地区選では17年7カ月ぶりにGI優出。

3721 守田 俊介（もりた しゅんすけ）
A1・滋賀・47歳
全国 7.08 びわこ 7.70
びわこエースが天性のS力、ターンで3Vを目指す。

3737 上平 真二（うえひら しんじ）
A1・広島・48歳
全国 7.45 びわこ 7.91
今年のマスターズCを制覇。名人さばき見せつける。

3740 大澤 普司（おおさわ しんじ）
A1・群馬・48歳
全国 6.26 びわこ 5.46
当地GII戦は2010年に優出。19年も予選を突破した。

3746 岡瀬 正人（おかせ まさと）
A1・岡山・47歳
全国 6.34 びわこ 6.71
機力が整えば、シャープに展開を割って舟券に貢献。

3822 平尾 崇典（ひらお たかのり）
A1・岡山・49歳
全国 7.11 びわこ 7.22
3コースVの56回大会含め、当地はイン以外で3V。

3918 深井 利寿（ふかい としひさ）
A1・滋賀・48歳
全国 6.48 びわこ 6.47
2012年の児島でGI制覇。虎視眈々と地元周年狙う。

3952 中澤 和志（なかざわ かずし）
A1・埼玉・46歳
全国 6.30 びわこ 6.29
クラシックVは16年前もSG覇者の称号は色あせず。

3961 谷村 一哉（たにむら かずや）
A1・山口・43歳
全国 6.97 びわこ 7.23
7月当地前回戦はV。次は特別戦で結果を出したい。

3983 須藤 博倫（すどう ひろみち）
A1・埼玉・44歳
全国 6.60 びわこ 7.03
当地でのVは1回のみだが、つねに高値安定の走り。

3984 坂口 周（さかぐち めぐる）
A1・三重・44歳
全国 6.28 びわこ 6.54
一昨年はSGで2優出。当地Vなしも底力は侮れず。

4033 伊藤 将吉（いとう まさよし）
A1・静岡・44歳
全国 6.23 びわこ 6.55
当地はGⅢ戦でV歴。勢いづけば本領S攻勢は脅威。

4044 湯川 浩司（ゆかわ こうじ）
A1・大阪・42歳
全国 7.04 びわこ 7.78
本領の快速仕上げで当地は周年&GII戦を制覇した。

4137 君島 秀三（きみじま しゅうぞう）
A1・滋賀・42歳
全国 6.71 びわこ 7.03
68回大会ではあと一歩でV逸。今回こそ悲願成就を。

4189 川上 剛（かわかみ たけし）
A1・福岡・41歳
全国 6.27 びわこ 7.45
昨年の津GII戦では久々に特別戦でファイナル進出。

4263 武重 雄介（たけしげ ゆうすけ）
A1・山口・38歳
全国 5.92 びわこ 5.62
今回が5回目のGI挑戦。まずは初の準優目指す。

4266 長田 頼宗（おさだ よりむね）
A1・東京・37歳
全国 6.90 びわこ 6.70
当地GIIウイナーは当大会で3連続優出の実績あり。

4342 谷野 錬志（やの れんし）
A1・静岡・38歳
全国 6.74 びわこ 7.08
昨年まで地区選では3連続優出。当地前回戦は優出4着。

4388 是澤 孝宏（これさわ たかひろ）
A1・滋賀・37歳
全国 6.52 びわこ 6.21
2月に当地地区選でV。近畿チャンプの意地示す。

4482 守屋 美穂（もりや みほ）
A1・岡山・33歳
全国 6.53 びわこ 7.26
男女混合GII戦でV歴あり。好相性水面で輝き放つ。

4497 桑原 悠（くわはら ゆう）
A1・長崎・35歳
全国 6.89 びわこ ―
九州チャンプに2度輝くも、F2ハンディは重く…。

4503 上野 真之介（うえの しんのすけ）
A1・佐賀・34歳
全国 7.26 びわこ 7.48
昨年は師匠・峰竜太がV。今年は俺がGI初戴冠だ。

4547 中田 竜太（なかだ りゅうた）
A1・埼玉・34歳
全国 7.58 びわこ 6.27
昨年はGI準優勝が2回。4年ぶりの栄冠欲しい。

4601 森野 正弘（もりの まさひろ）
A1・山口・37歳
全国 6.71 びわこ 7.57
GI準優は何度も経験。今回こそファイナル進出へ。

4645 上村 純一（うえむら じゅんいち）
A1・群馬・42歳
全国 6.03 びわこ 6.35
GIは予選落ちが続くが節間で必ず見せ場は作る。

4715 村上 遼（むらかみ りょう）
A1・長崎・30歳
全国 6.98 びわこ 6.00
今年に入ってGI2優出。大器が開花を迎えるか。

4719 上條 暢嵩（かみじょう のぶたか）
A1・大阪・28歳
全国 7.25 びわこ 7.15
大村クラシックでは準VとGI覇者が成長を実証。

4762 藤原 啓史朗（ふじわら けいしろう）
A1・岡山・32歳
全国 6.68 びわこ 6.82
GI水神祭は当地。今回こそは準優の壁を破りたい。

4804 高田 ひかる（たかだ ひかる）
A1・三重・28歳
全国 6.99 びわこ 5.40
今年はSG水神祭を達成。本領まくりで盛り上げる。

4851 関 浩哉（せき ひろや）
A1・群馬・27歳
全国 7.67 びわこ 7.03
ヤングダービー覇者が5月津周年で2回目のGIV。

4908 上田 龍星（うえだ りゅうせい）
A1・大阪・27歳
全国 6.62 びわこ 7.57
GI優出は3回。大阪期待の星はタイトルも間近だ。

4914 吉田 裕平（よしだ ゆうへい）
A1・愛知・25歳
全国 6.81 びわこ 7.14
お盆戦でオール愛知初V。次は全国区に羽ばたくか。

4926 吉川 貴仁（よしかわ たかひと）
A1・三重・29歳
全国 6.74 びわこ 6.73
デビュー初V&GI水神祭の湖面でさらに躍進する。

5017 澤田 尚也（さわだ なおや）
A1・滋賀・23歳
全国 6.83 びわこ 5.47
滋賀支部の次代エース候補が強豪相手に実力証明へ。

サンスポ 倉橋記者おすすめモーター10選

※2022年6月8日～2022年8月24日

モーター番号	2連対率	勝率	優出	優勝
41	40.0%	5.86	2	1
37	39.7%	5.71	0	0
17	54.3%	6.67	4	1
13	36.2%	5.74	2	1
14	37.1%	5.29	0	0
28	36.3%	5.40	2	0
40	51.4%	6.32	3	0
47	34.7%	5.58	2	1
50	46.9%	6.09	1	1
30	36.9%	5.35	2	0

「エース級」モーターに注目

現行モーターは6月が初下ろし。断然のエース機は存在せず、数基の好素性機がエース級グループを形成している。その中では41、37が乗り手を選ばずパワフルな気配。峰竜太が8月戦V の17や13、14、28、40、47、50もその一角だ。また、中間整備で急上昇するモーターが出現する時期だけに、スポーツ新聞等での情報チェックは不可欠だろう。

総展望

サンスポ 倉橋 智宏(サンケイスポーツ)

秋を迎えた湖面に好メンバーが集結。躍進著しい地元・滋賀支部からは馬場貴也、守田俊介、遠藤エミのSG覇者3人が顔をそろえた。馬場は2年ぶり2回目、守田は4年ぶり3回目の大会制覇を狙う立場。史上初の女子SGウイナーとして注目を集める遠藤は、地元で自身初となる男女混合GIVを目指す。

遠征陣では当地特別戦6Vの実績を誇る松井繁を筆頭に、びわこGIタイトルを保持する湯川浩司、太田和美を擁する大阪勢が強力な布陣。昨年のグランプリ覇者・瓜生正義や5月オールスターを制した原田幸哉、さらには菊地孝平、濱野谷憲吾、井口佳典、深川真二、長田頼宗らも有力なV候補だ。山口剛、平尾崇典も当タイトル歴代覇者の存在感を示したい。

これらSGホルダーに挑むのが中田竜太、磯部誠、上條暢嵩、関浩哉らGI覇者の面々。今年の近畿チャンプに輝いた是澤孝宏やびわこ番長・吉川昭男、次代の滋賀エースと称される澤田尚也も地元周年タイトルへ気合を倍増させて臨む。

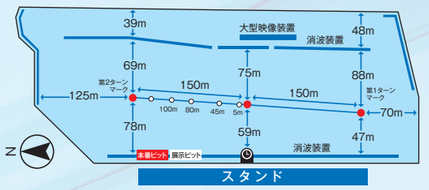
前回69周年記念優勝の峰竜太

びわこのヌシが語る 秋のびわこの水面解説

日本最大の湖・琵琶湖の水位は季節ごとに変動する。9月から10月にかけての秋を迎えたこの時期は年間を通じて水位がもっとも低く、海水のボート場で例えるなら干潮の状態。多くの選手を悩ませる特有のうねり(通常の波より波長の大きい波)の影響が少なく、以前なら多彩な決まり手が見られる水面だった。

しかし、一昨年の10月に第1ターンマークを沖合側に3メートル移設して以降、インの1着率がそれまでより5%ほど上昇。対照的に5、6コースのアウトは2連対率が大幅に下落した。前回大会が開催された昨年の同時期のデータを見れば、インの1着率は61.8%。スリットがそろうGI戦は一般戦よりもインの1着率が上がるだけに、今回もイン主導のレース傾向になるのは間違いなさそうだ。

それでも、現行モーターに更新された以降の10節での優勝戦に限れば、インの1着率は40%(4回)と平均以下の数字。〝ガチンコ勝負〟のレースでは波乱の決着が多いだけに、穴党ファンは注目だろう。



進入コース別成績

進入コース	【最近1年間】(2021年9月1日～2022年8月28日) 1着回数(%)	2着回数(%)	3着回数(%)	【昨年10月】(2021年10月1日～10月31日) 1着回数(%)	2着回数(%)	3着回数(%)
1コース	1,274(56.2)	386(17.0)	184(8.1)	89(61.8)	25(17.3)	9(6.2)
2コース	324(14.3)	639(28.2)	379(16.7)	18(12.5)	36(25.1)	23(16.0)
3コース	294(13.0)	457(20.2)	509(22.5)	16(11.1)	30(20.9)	36(25.1)
4コース	227(10.0)	403(17.8)	481(21.2)	16(11.1)	26(18.0)	37(25.6)
5コース	116(5.1)	249(11.0)	423(18.7)	5(3.5)	18(12.6)	18(12.6)
6コース	33(1.4)	134(6.0)	292(13.0)	0(0.0)	9(6.2)	21(14.6)

GI びわこ大賞【びわこ・開設記念競走】最近10大会の優勝者

回	開催年度	優勝者
第60回	2012年	山口 剛
第61回	2013年	守田 俊介
第62回	2014年	山崎 智也
第63回	2015年	松井 繁
第64回	2016年	湯川 浩司
第65回	2017年	片岡 雅裕
第66回	2018年	守田 俊介
第67回	2019年	丸野 一樹
第68回	2020年	馬場 貴也
第69回	2021年	峰 竜太

第70回大会 優勝戦
2022年10月7日(金)・第12レース